

船舶事故等調査報告書

平成21年12月24日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

| | | |
|------------|--|---|
| 事故等番号 | 2009門第150号 | |
| 事故等種類 | 衝突（岸壁） | |
| 発生日時 | 平成21年5月18日 08時00分ごろ | |
| 発生場所 | 福岡県苅田町 苅田港本港5号岸壁 (概位 北緯33°47.5′ 東経130°59.5′) | |
| 事故等調査の経過 | 平成21年10月2日、本事故の調査を担当する主管調査官（門司事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。 | |
| 事実情報 | <p>船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等</p> <p>押船 ジェイケイ、101トン 132735、ジェイ・ケイ・ライン／独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構（共有）・旭洋海運株式会社（運航者）</p> | |
| 乗組員等に関する情報 | 船長、四級海技士（航海） | |
| 死傷者等 | なし | |
| 損傷 | 船首部ゴムフェンダー破損 | |
| 事故等の経過 | 本船は、船長ほか2人が乗り組み、船首をバージJK-2の船尾凹部に結合した状態で苅田港本港5号岸壁に左舷着けとした後、独航に移るため、結合を解き、後進及び回頭しながら離岸しようとしたところ、平成21年5月18日08時00分ごろ、左舷船首部の連結器が同岸壁に接触した。 | |
| 気象・海象 | <p>気象：天気 曇り、風向 西、風力 4</p> <p>海象：潮汐 下げ潮中央期</p> | |
| 分析 | 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析 | <p>あり</p> <p>なし</p> <p>なし</p> <p>船長は、苅田港において離岸する際、風圧を考慮した操船を行わなかった可能性があると考えられる。</p> |
| 原因 | 本事故は、本船が苅田港において、西寄りの風が吹く状況下で離岸作業中、風圧を考慮した操船を行わなかったため、本船の船首部が岸壁に接触した可能性があると考えられる。 | |